



## 平成22年度第2次札幌新まちづくり計画事業進行調書(その2)

施策体系コード	3-1-3			事業名	介護予防事業の充実		
達成目標の状況							
項目	18年度末 (現状)	19年度末 (実績)	20年度末 (実績)	21年度末 (実績)	22年度末 (予定)	22年度末 (目標)	
一般高齢者の介護予防事業の開催回数	2,645回	2,707回	2,903回	2,951回	2,950回	2,645回	
特定高齢者の運動能力向上トレーニング事業、筋力向上トレーニング事業及び一般高齢者の転倒骨折予防事業への参加者数	1,702人※	13,086人	14,946人	16,432人	16,900人	2,400人※	
特定高齢者の運動能力向上トレーニング事業、筋力向上トレーニング事業及び一般高齢者の転倒骨折予防事業の開催回数	895回※	1,720回	1,865回	2,139回	2,200回	1,137回※	
市民・企業等との協働の状況(市民・企業等の参加、支援、協力の状況)							
<p>■市民との連携、市民参加 53カ所の介護予防センターの運営については、社会福祉法人等に委託して実施している。また、介護予防センターでは、地域に出向き町内会や福祉のまち推進センター、民生委員等と連携して事業を実施している。</p> <p>■企業等との連携・協働 [資金協力](該当なし) [人材協力](該当なし) [情報協力](該当なし) [その他の協力](該当なし)</p> <p>■市民・企業等が参加しやすい環境づくり 介護予防センターでは、地域に出向き地区会館等を利用して、町内会や老人クラブ等の団体と連携し各種事業を行っている。</p>							
評価(成果)			課題				
<p>介護予防センターでは、一般高齢者に対し「すこやか倶楽部」や「転倒・骨折予防教室」等の各種介護予防事業を実施し、徐々に地域に浸透してきている。また、特定高齢者に対する運動能力向上トレーニング事業や筋力向上トレーニング事業についても、参加者が増加してきている。</p>			<p>介護予防センターが実施する一般高齢者への介護予防事業を一層推進するとともに、特定高齢者に対する運動能力向上トレーニング事業や筋力向上トレーニング事業については、参加者の増加に対応した円滑な事業提供を図る必要がある。</p>				
今後の事業の予定・方向							
<p>介護予防センターにおける一般高齢者への各種介護予防事業の一層の推進を図る。また、特定高齢者に対する運動能力向上トレーニング事業及び筋力向上トレーニング事業については、参加者増に対応した事業量の増加についても検討していく必要がある。</p>							

